

総会記念講演（第4回～第20回）

これは、第4回総会から第20回総会までの記念講演を開催日順にまとめたものである。

1. 第1回総会から第3回総会までは記念講演は行われなかった。
2. 掲載項目は回、講演タイトル、講師、開催場所、開催年月日である。
3. 講師の敬称は省略した。

（首藤佳子）

回	講演タイトル・講師	開催場所	開催年月日
4	図書館の谷間 森 耕一（京都大学図書館学教授）	大阪通信病院	1978. 3. 30
5	病院図書室—その風土・運営・利用— 長門谷 洋治 （日生病院病歴図書部長・皮膚科部長）	大阪厚生社会議室	1978. 3. 24
6	病気とは何か—病理学の立場から— 杉本 顕俊（住友病院医学図書部長・病理部長）	大阪通信病院	1980. 3. 29
7	医学用語の基礎知識 3：腫瘍、炎症 杉本 顕俊（住友病院医学図書部長・病理部長）	住友病院	1981. 3. 28
8	病院図書室の医療への役割 水川 孝（元国立大阪病院院長）	住友病院	1982. 3. 27
9	図書館業務のコンピュータ化 井関 泰夫（大阪大学附属図書館中之島分館）	住友病院	1983. 3. 26
10	情報時代と日本語 樺島 忠夫（大阪府立大学総合科学部教授）	東山会館	1984. 3. 24
11	マイコンは何ができて、どのように使うのだろうか 林寺 忠（国立京都病院小児科医長）	国立京都病院	1985. 3. 27
12	行政改革と図書館員 芝田 正夫（関西学院大学講師）	星ヶ丘厚生年金病院	1988. 3. 26

回	講演タイトル・講師	開催場所	開催年月日
13	コンピュータとレファレンスワーク —尼崎市立北図書館のケースを通して— 藤井 千年 (尼崎市立北図書館長)	国立大阪病院	1987. 3. 26
14	脳の話 亀山 正邦 (住友病院院長)	淀川キリスト教病院	1988. 3. 23
15	加齢と皮膚 須貝 哲郎 (大阪回生病院皮膚科嘱託部長)	回生看護学院	1989. 3. 20
16	脳死と医療倫理 福間 誠之 (京都第一赤十字病院脳神経外科部長)	国立京都病院	1990. 3. 23
17	海外医療協力について 白方 誠彌 (淀川キリスト教病院院長)	淀川キリスト教病院	1991. 3. 30
18	失語症—言葉を失うとは何か 波多野 和夫 (国立京都病院精神科医長)	淀川キリスト教病院	1992. 3. 23
19	科学の芽生えとその発展 檜 學 (島根医科大学前学長・京都大学名誉教授)	淀川キリスト教病院	1993. 3. 29
20	医療と医療訴訟 東 幸生 (弁護士・大阪医療問題研究会)	淀川キリスト教病院	1994. 3. 25